

ボンヤリ

歳をとるのも悪くない

三十六になつて

ようやく珈琲が飲めるようになった

喫茶店で独りボンヤリすることも覚えた

奈良、京都、大阪

そして東京に

それぞれいい店を見つけた

歩き疲れてちよつと休憩

一杯の珈琲で

質の高い

ボンヤリを得る

それは

店の雰囲気と

珈琲の風味に

支えられ

つくられている

店は少し狭いぐらいが良いし

珈琲は渋いめが好みだ

いちいちうるさい客だが

たいてい

黙ってボンヤリしている

